

第 34 回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

日時 平成 29 年 10 月 19 日(木) 13 時 30 分～

1. 連携手帳の現状と問題点

・手帳委員会事務局について

今後については在宅医療・介護連携ステーション秋葉が事務局を担うことが決まる。
委員会での発言に限らず、連携手帳に対する意見、問い合わせがあれば事務局（地域
連携相談センター内：在宅医療・介護連携ステーション秋葉）へ頂きたい。

・CM連絡部会より

9/14 秋葉区役所健康福祉課 真柄保健師より「むすびあい手帳について」研修会
実施。参加者 54 名。

秋葉区は他の区に比べて普及率が高い。参加者へのアンケート結果では、半数が「理
解できた」と回答。CMより共有のカルテとして、活用していこうという意見あり。

・手帳の運用

手帳の配布について

新潟市では、窓口がCM、包括。秋葉区では連携手帳の流れから、サービス事業所か
らの提供としている。1人が複数の事業所を利用する場合、それぞれの事業所が持参
する場面もみられている。

配布窓口をCM、包括が担当することで統一出来ないかと意見あり。

来月のCM部会にて検討頂くこととなる。

・記載内容の更新

入院時にCMより入院時情報提供書を預かる場合が多い。手帳のみの場合もあり、記
載情報が古く手帳から情報が取れないことがあった。CMが介護保険の更新時に記載
内容の変更することが可能であるかどうか検討にあがる。

2. 連携手帳の発展的利用

検討事項なし

3. 新潟市在宅医療IT連携事業への参加

研修会実施予定あり。決定次第報告。

4. 第15回新津地域医療福祉連携協議会

平成29年11月10日（金）

テーマ：がんの医療介護連携

特別講演 在宅ケアクリニック川岸町 塚田裕子先生

パネルディスカッション

5. その他

配布1枚

在宅医療市民公開講座 in 西蒲区

生きる喜びパワーでみんな元気に～みんなで考える地域の将来～

基調講演「ほほEMI介護の力」

講師 林家 こん平 氏

笠井 咲 氏

パネルディスカッション

「みんなで考える！西蒲区の『いま』と『みらい』」

11月3日 13:30~16:00

次回手帳委員会

平成29年 12月21日（木）午後1時30分から

新津医療センター病院大会議室